

特集

## 『学んだ日本語を使って 楽しくスピーチ』



表紙で川崎市の「国際姉妹・友好都市」を紹介していきます。

### CONTENTS【目次】

【人が集う川崎市国際交流協会にしよう！】 寺尾宇一会長に聞く	2
日本で活躍している外国人の 東京交響楽団 首席クラリネット奏者 [エマニュエル・ヌヴーさん]	3
<b>特集『学んだ日本語を使って、楽しくスピーチ』</b> ～外国人スピーチコンテストで相互理解～	4～5
ふれあい交流会レポート 【世界の料理を作って話そう！コスタリカ料理編】	6
イベント・講座案内	7
民間団体紹介◎【川崎国際交流茶道研究会】	7
外国人のための日本の暮らしあれこれ【日本の年末と年始】	8



### 上の写真は… 国際姉妹・友好都市 ⑦【リューベック市(ドイツ)】

1992年5月12日 友好都市締結 人口 約21万人

ドイツの北方、トラヴェ川と運河に囲まれた中ノ島にあり、バルト海沿岸の海運商業の拠点として発展を続ける歴史と文化に富んだ都市です。

中世より300年に渡ってヨーロッパ北部の経済を支配した「ハンザ同盟」の盟主として繁栄し、「ハンザの女王」として誇った華やかな街の風情はバロック・新古典派・ルネッサンス様式などの建造物にも見られ、大切に保存されています。

13世紀、ドイツで初めての福祉施設「聖霊病院」はリューベック市民が資金を出し合い建設したもので、現在も養老院として残り、市民の誇りを伝えています。

また、同市よりノーベル賞受賞者が3人も出ており、中でもノーベル文学賞を受賞したトーマス・マンは馴染みが深く、彼を記念しての「トーマス・マン賞」が設定されています。  
(編集ボランティア 福地直子)